ひおきマップ
公開型GIS　操作説明書

2026年3月

日置市　企画課　情報政策係

ひおきマップ公開サイト　操作説明書

目　次

番号	名称	ページ
1	TOP画面の説明	3
2	利用条件の確認	4
3	アプリ画面構成	5
4	各部の説明	6
5	画面の移動方法	8
6	ホームボタンの表示	9
7	画面の拡大縮小	10
8	凡例表示領域の表示・非表示	11
9	検索	12
10	その他アイコン説明	16
11	印刷	21

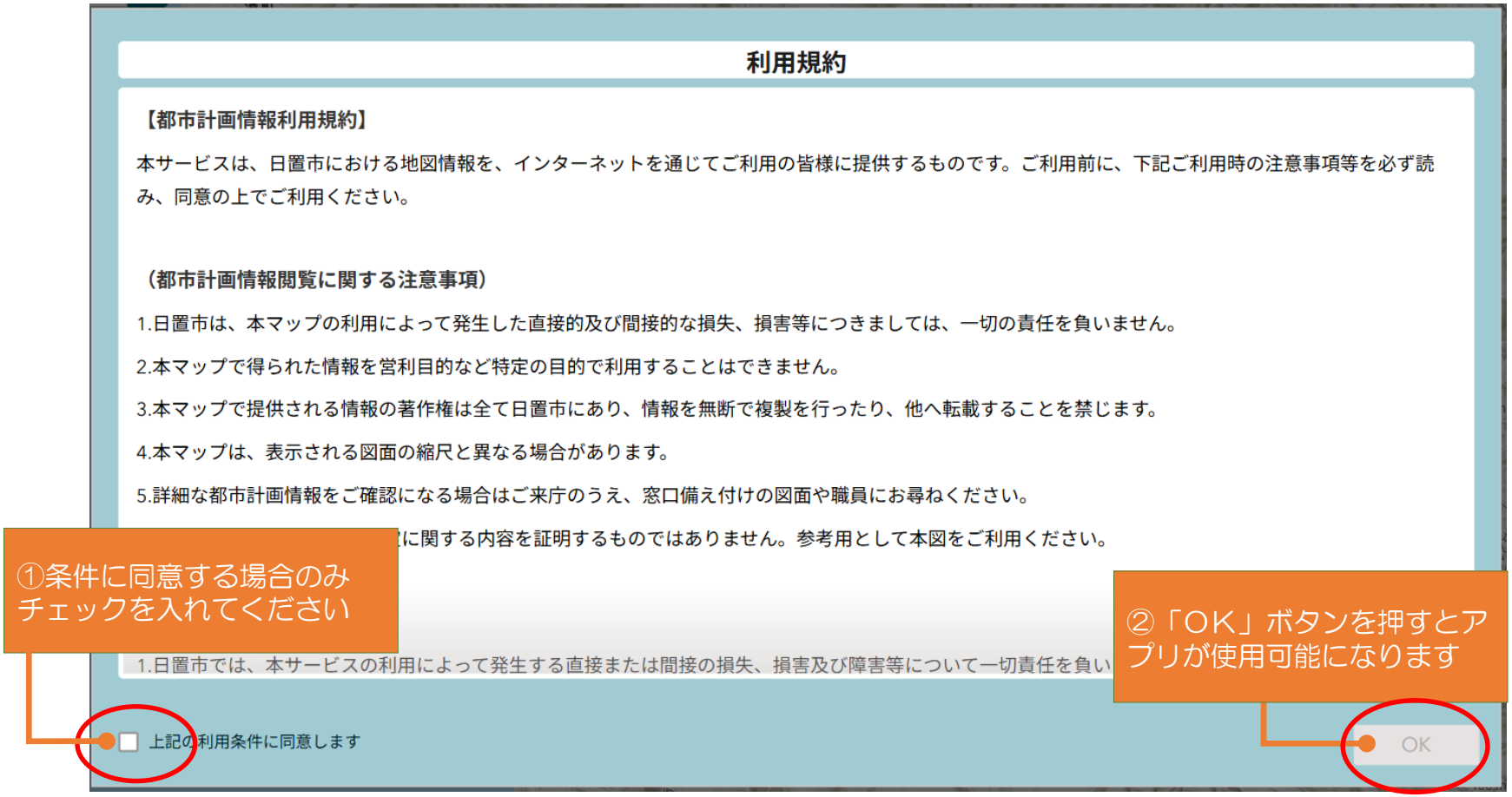
1. マップ公開サイトTOP画面説明

マップ公開サイトTOP画面には、以下に示すように、公開されているアプリのアイコンが並んでいます。
これらの中から見たいものをクリックすることでアプリが起動し、地図情報を参照することができます。



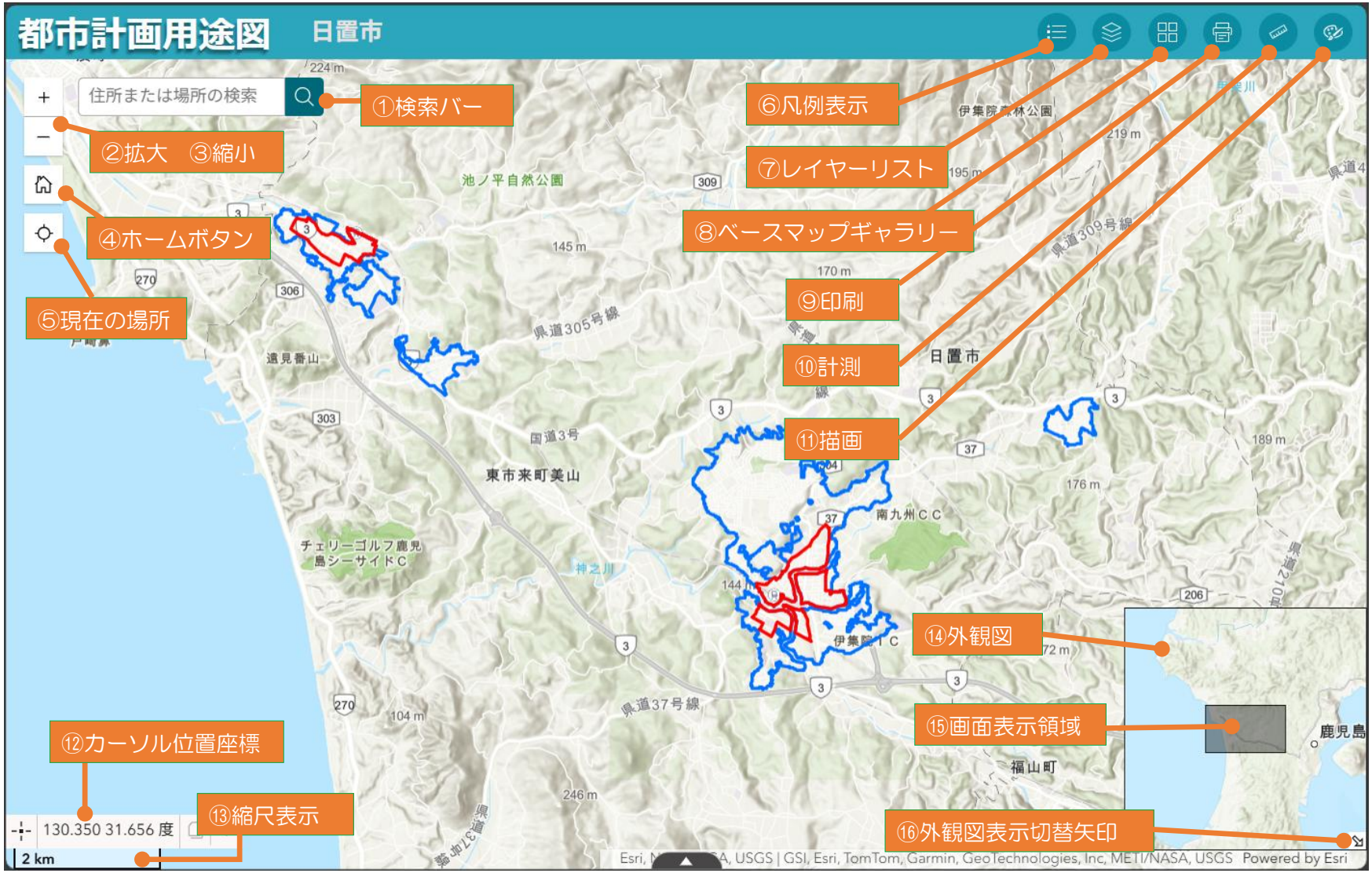
2. 利用条件の確認

アプリ起動時には必ず以下に示す「利用規約」の画面が表示されます。
本内容についてご確認いただき、本利用規約に同意される場合のみ、左下の「上記の利用規約に同意します」にチェックを入れ、右下の「OK」ボタンをクリックしてください。アプリが使用可能になります。
同意なき場合は本アプリは使用できません。



3. アプリ画面構成

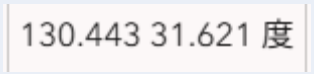
アプリ画面における各メニューの構成を以下に説明します。
※これらの機能ウインドウやアイコンはアプリにより異なります。また、予告なく変更される場合があります。



4. 各部の説明(1)

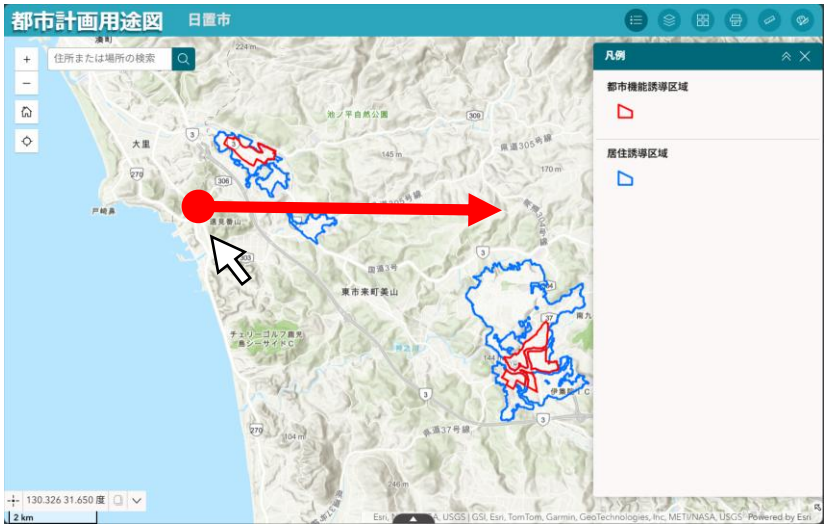
番号	アイコン	名称	機能内容	詳細説明ページ
①		**検索バー**	住所をや目標物などを入力し、検索を行います。	15
②		**拡大**	クリックすると画面の拡大を行います。	13
③		**縮小**	クリックすると画面の縮小を行います。	13
④		**ホームボタン**	このボタンを押すと筑前町全域を表示します。	12
⑤		**現在の場所**	クリックすると現在位置を表示します	–
⑥		**凡例表示**	画面右上に凡例表示があります。ボタンをクリックすれば表示・非表示が切り替えできます。	14
⑦		**レイヤーリスト**	表示レイヤのリストを表示し、表示・非表示を切り替えることができます	19
⑧		**ベースマップギャラリー**	ベースマップとして登録されているマップが表示されます。切り替えることもできます。	20
⑨		**印刷**	参照画面の印刷を行います。クリックすると参照画面の印刷ファイルがpdfで作成されます。	24
⑩		**計測**	長さ、面積、指定したポイントの緯度経度を計測します。	22

4. 各部の説明(2)

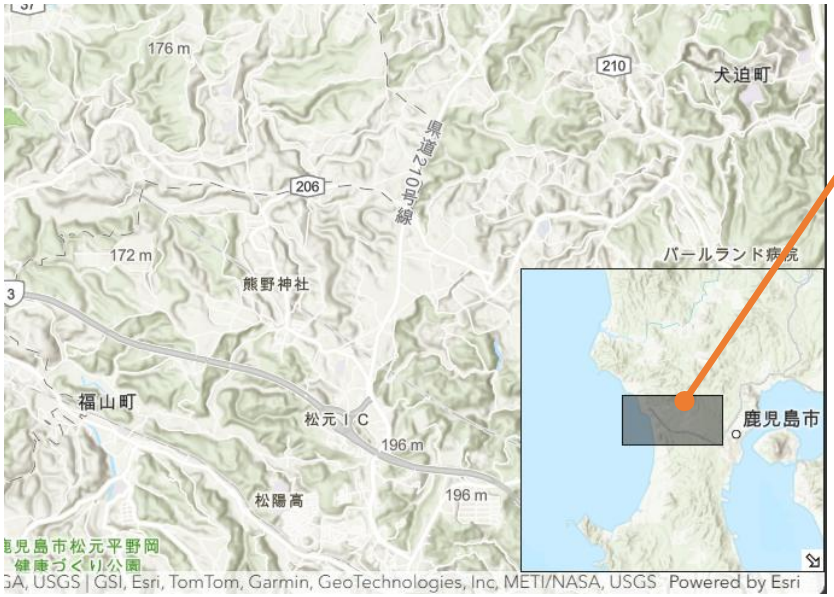
番号	アイコン	名称	機能内容	詳細説明ページ
⑪		**描画**	点、線、面やシンボル、テキストなどが描画できます。描画できるだけで保存はできません。	23
⑫		**カーソル位置座標表示**	カーソル位置の緯度経度を表示します。	–
⑬		**縮尺表示**	表示画面の縮尺目安の表示です。	–
⑭		**外観図**	画面の表示領域を全体図の中で表示し、表示範囲がどのあたりを示します。	11

※アイコンや機能バーについての注意事項
アプリにより付与されているアイコンや機能が異なりますので、ここに紹介したアイコンや機能はすべてのアプリに付与されているとは限りません。
またアプリの機能やアイコンは予告なく変更する場合があります。

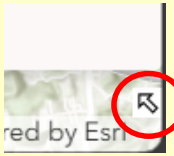
5. 画面の移動方法



【画面の移動①】
・画面のドラッグによる移動
マウスの左クリックで画面の任意の場所をドラッグすれば画面が移動します。

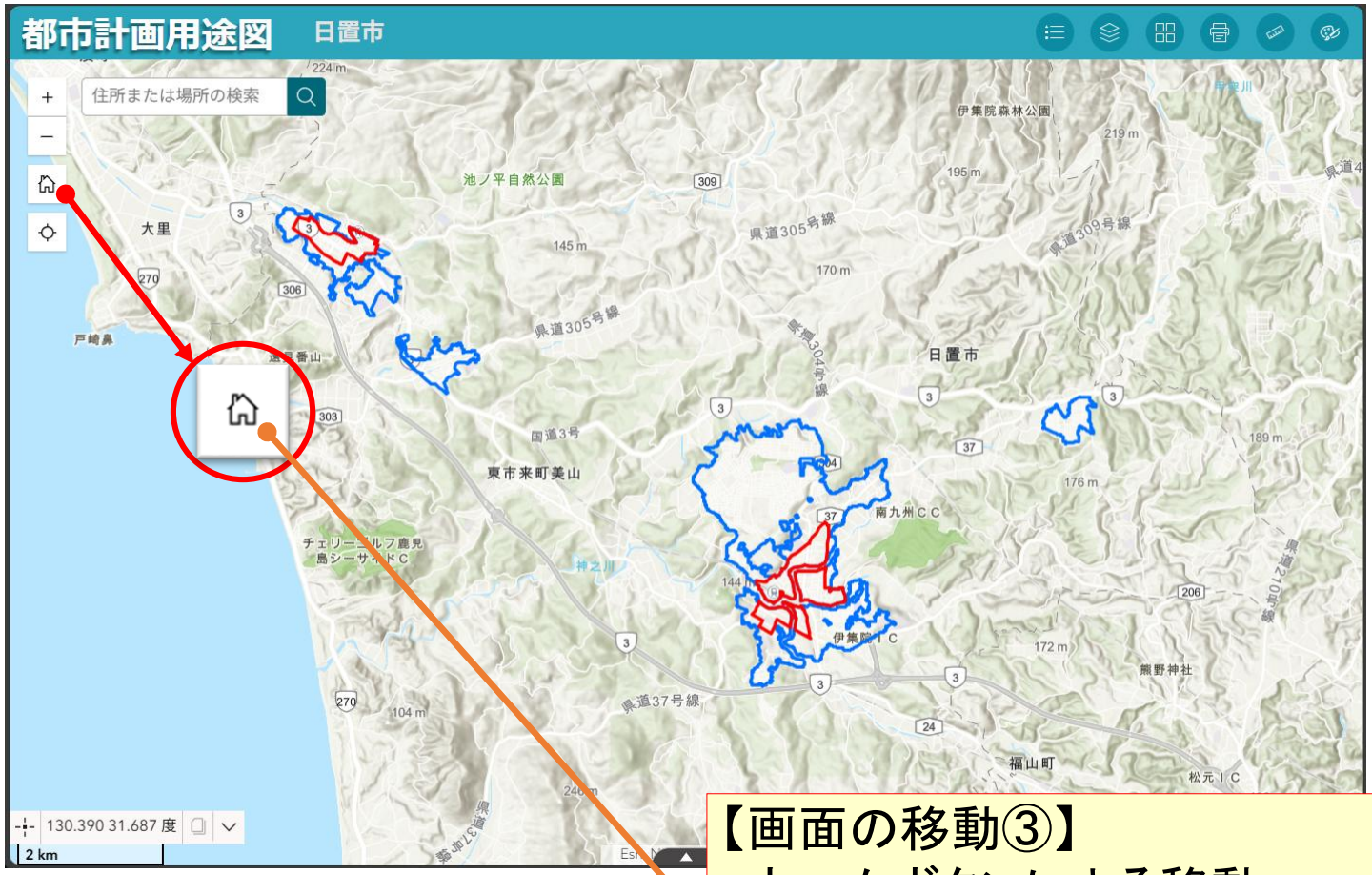


【画面の移動②】
・外観図の表示範囲のドラッグによる移動
外観図の薄灰色の範囲は現在の画面表示範囲を示しています。この範囲をマウスの左クリックで掴み任意の場所に移動させれば、画面表示も連携して移動します。



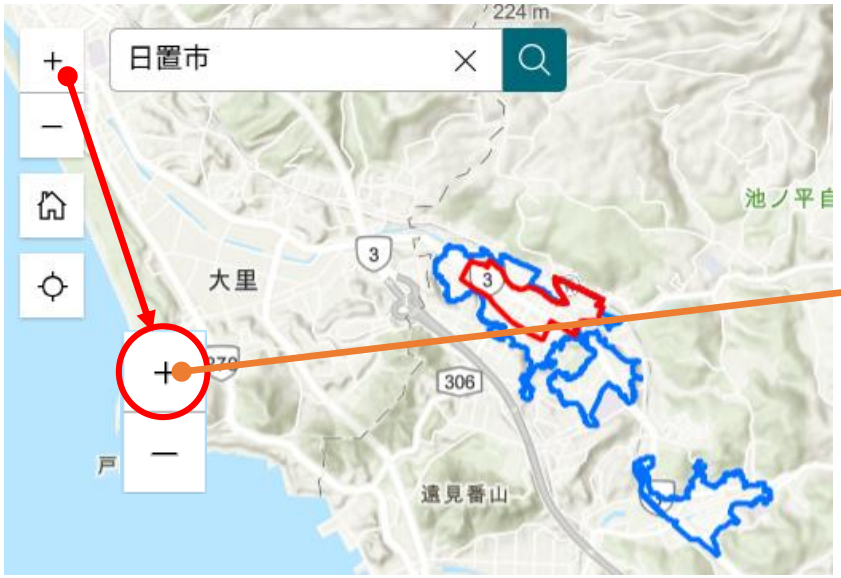
外観図が表示されていない場合、右下の矢印をクリックし表示します。凡例など表示している場合矢印の一部が隠れます。折りたたむか矢幹をクリックしてください。

６．ホームボタンの参照方法

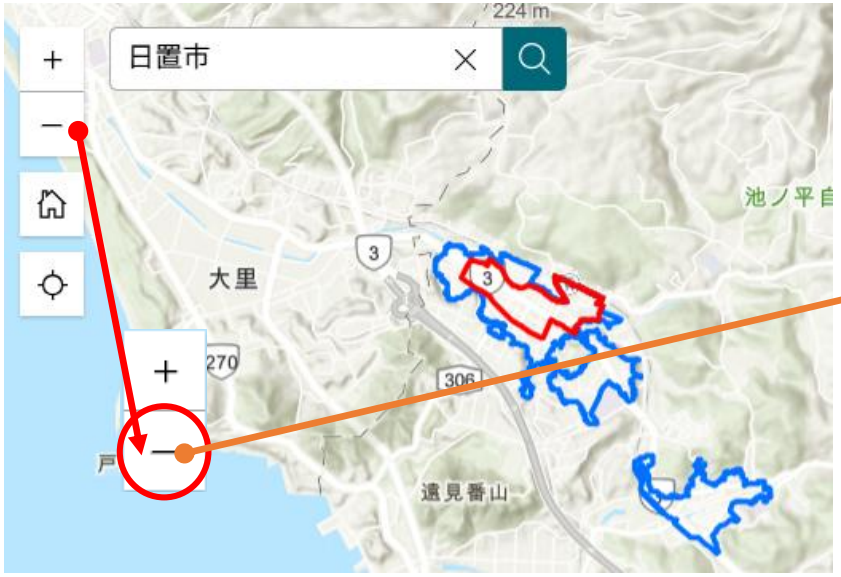


【画面の移動③】
・ホームボタンによる移動
どこに移動したかわからなくなった場合は
「ホームボタン」を押せば日置市全域を表示します

7．画面の拡大･縮小



【画面の拡大】
･「＋」の拡大ボタンをクリックすると地図情報画面の縮尺が拡大表示されます。
マウスにセンターホイールボタンがある場合は、それを使用して拡大操作も可能です。

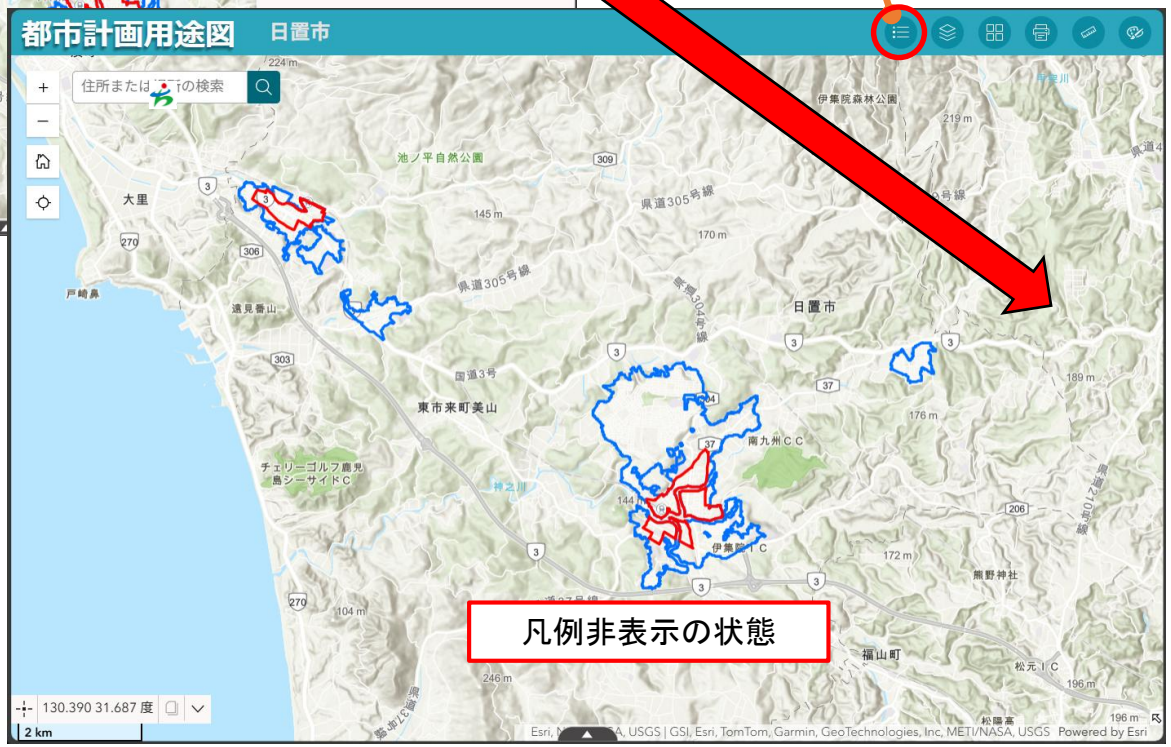


【画面の縮小】
･「－」の縮小ボタンをクリックすると地図情報画面の縮尺が縮小表示されます。
マウスにセンターホイールボタンがある場合は、それを使用して縮小操作も可能です。

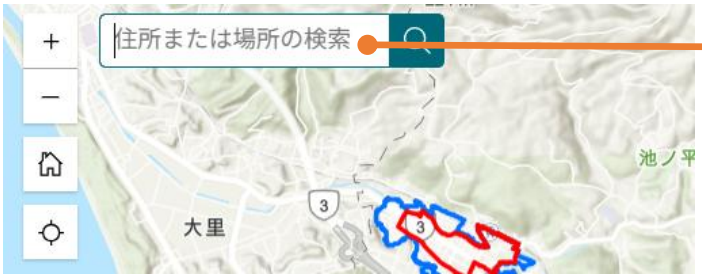
８．凡例表示領域の表示・非表示



【凡例表示領域の
表示・非表示】
画面左側の凡例表示領域は赤丸内の「 」表示切替ボタンで表示・非表示を切り替えることができます。

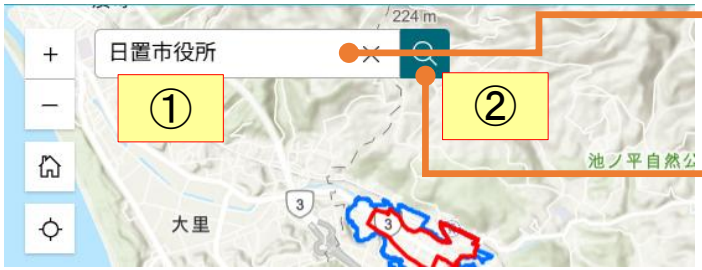


９．検索（1）ー検索　①目標検索

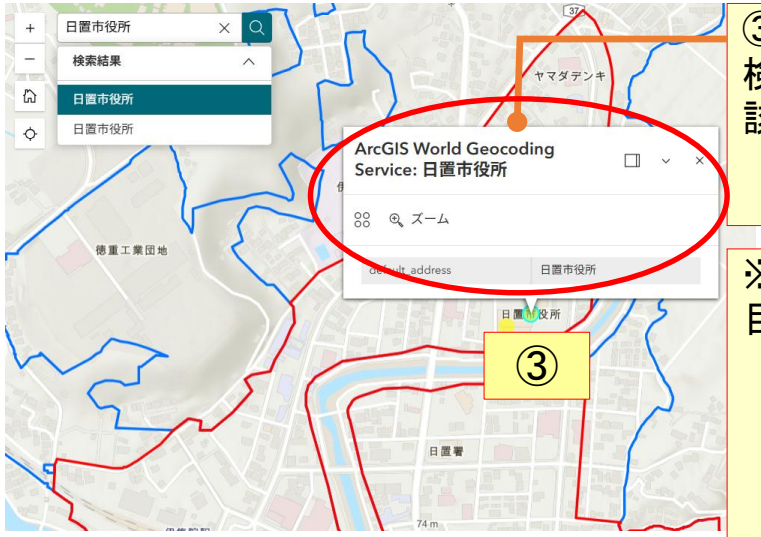


【目標検索】

目標検索は検索バーを使用します。
画面左上の検索バーに目標を入力し検索します。
ここでは仮に「日置市役所」を検索してみます。



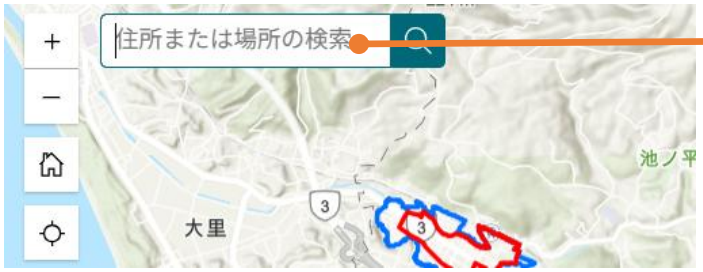
①目標名入力
検索バーに目標名を入力します。今回は日置役所を検索するので「日置市役所」と入力します。
②検索開始
入力が完了したら検索開始アイコンをクリックします。



③検索結果表示
検索の結果該当場所が画面中央に表示されます。
該当場所にはポイントが表示されています。

※注意
目標検索は完全一致で検索されますのでご注意ください。

９．検索（2）ー検索　①住所検索



【住所検索】

住所検索は検索バーを使用します。
画面左上の検索バーに住所を入力し検索します。
ここでは仮に「日置市伊集院町郡1丁目100」を検索してみます。

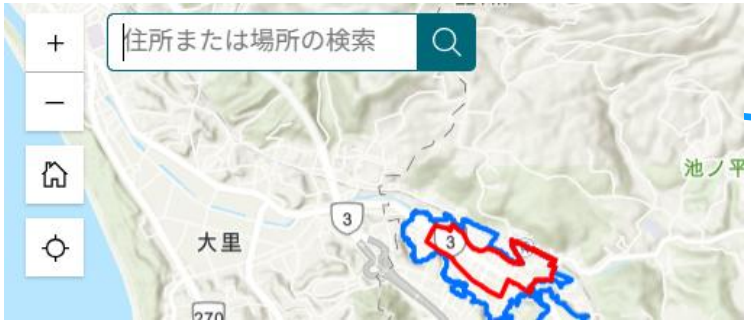


①目標名入力
検索バーに住所を入力します。今回は日置市役所の住所である
「日置市伊集院町郡1丁目100 」と入力します。
②検索開始
入力が完了したら検索開始アイコンをクリックします。



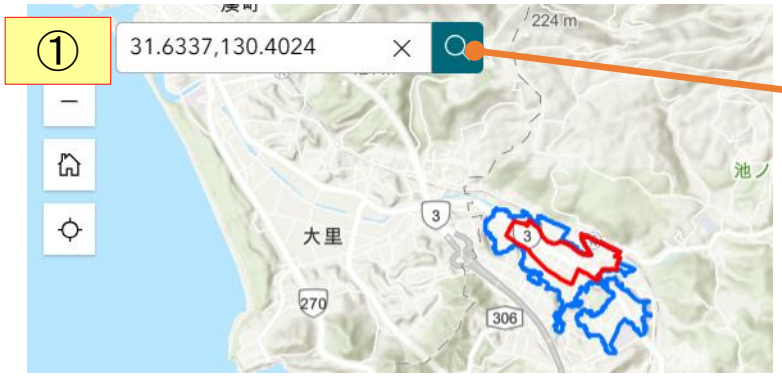
③検索結果表示
検索の結果該当場所が画面中央に表示されます。
該当場所にはポイントが表示されています。

９．検索（3）ー緯度経度検索　①検索値の入力



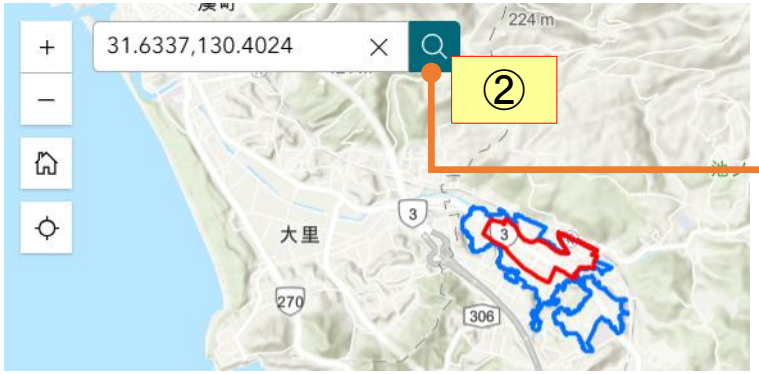
【緯度経度検索】

緯度経度検索は通常の検索バーを使用します。
画面左上の検索バーへ緯度経度を入力します。ここでは例として日置市役所を検索してみます。
う日置市役所の緯度経度の値は
東経：31.6337　北緯：130.4024です。



①値の入力
緯度経度を入力します。半角数字で入力し緯度と経度の値は半角カンマ「,」で区切ります。入力例を以下に示します。
入力例は東経,北緯の順で入力していますが、北緯,東経の順でも検索可能です。

31.6337,130.4024



②検索の開始
値の入力が完了したら検索開始アイコンをクリックし、検索を開始します。

９．検索（3）ー緯度経度検索　②検索結果



10．その他アイコンの説明（1）レイヤーリスト

アイコン		名称	レイヤーリスト
機能	レイヤーの表示・非表示などレイヤーごとの詳細設定を行う機能です。		

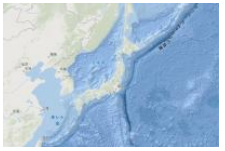


番号	名称	機能
①	折りたたみ	表示したメニューを折りたたみます。メニュータイトルの表示は残ります。
②	メニュー終了	メニューを終了します。
③	レイヤー検索	レイヤーが多い場合はこのアイコンで検索します。
④	レイヤー表示・非表示	レイヤーごとに表示・非表示を設定します。
⑤	レイヤー設定	必要に応じてズーム、透過表示、などレイヤーごとの詳細項目を設定します。
⑥	カラー別名称	レイヤー名称をクリックするとカラー別の名称を表示します。再度クリックで折りたたみます。

10．その他アイコンの説明（2）ベースマップギャラリー　1/2

アイコン		名称	ベースマップギャラリー
機能	登録されているベースマップが複数あれば切り替える機能です。 メニュー画面に登録されているベースマップが表示されます。複数あれば複数表示されます。		

番号	名称	表示画像
①	地形図10000	
②	01_R07航空写真	
③	衛星画像	
④	オープン ストリート マップ	
⑤	Nova マップ	
⑥	地形図（等高線）	

番号	名称	表示画像
⑦	海洋図	
⑧	標準地図（地理院タイル）	
⑨	衛星画像ハイブリッド	
⑩	モダン アンティーク	
⑪	ホタル衛星画像 ハイブリッド	
⑫	Outdoor	

10．その他アイコンの説明（3）ベースマップギャラリー　2/2

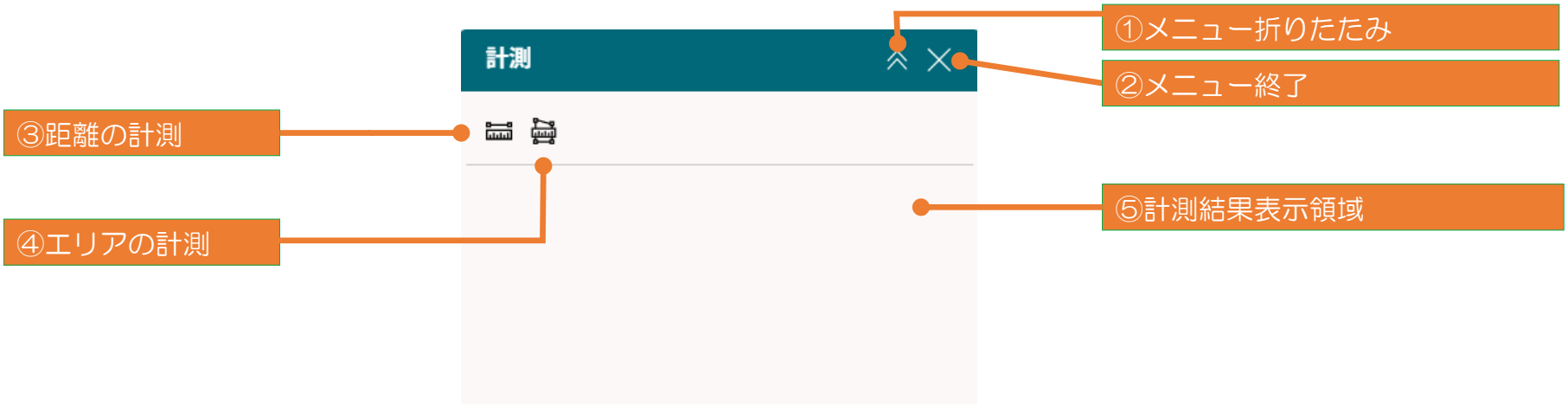
アイコン		名称	ベースマップギャラリー
機能	登録されているベースマップが複数あれば切り替える機能です。 メニュー画面に登録されているベースマップが表示されます。複数あれば複数表示されます。		

番号	名称	表示画像
⑬	ラベル付き起伏図	
⑭	地形図	
⑮	キャンパス（ダーク グレー）	
⑯	キャンパス（ライト グレー）	
⑰	ナビゲーション	
⑱	道路（夜）	

番号	名称	表示画像
⑲	道路地図	
⑳	モノクローム	
㉑	News Paper	
㉒	コミュニティ マップ	
㉓	色鉛筆マップ	

10．その他アイコンの説明（4）計測

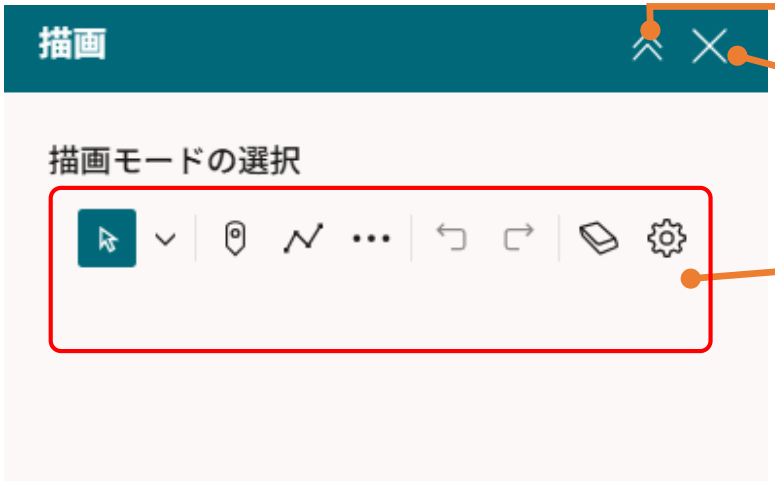
アイコン		名称	計測
機能	長さ、面積、座標を計測します		



番号	名称	機能
①	折りたたみ	表示したメニューを折りたたみます。メニュータイトルの表示は残ります。
②	メニュー終了	メニューを終了します。
③	距離計測	クリックし任意の長さを選択すると距離が計測できます
④	面積計測	クリックし任意の範囲を選択すると面積が計測できます。
⑤	計測結果表示領域	計測結果が表示されます。

10．その他アイコンの説明（5）描画

アイコン		名称	描画
機能	長さ、面積、座標を計測します		



①メニュー折りたたみ

②メニュー終了

③描画モードの選択
アイコンにカーソルを当てると「ポイント」などの描画できる種類が表示されます。

番号	名称	機能
①	折りたたみ	表示したメニューを折りたたみます。メニュータイトルの表示は残ります。
②	メニュー終了	メニューを終了します。
③	描画モードの選択	ポイント、ライン、ポリライン、フリーハンドポリライン、矢印、三角形、範囲、円、楕円、ポリゴン、フリーハンドポリゴン、テキスト　の中から入力したいものを選択し入力します。

11．印刷（1） 印刷機能の概要

アイコン		名称	印刷
機能	表示画面の印刷を行います。		



①メニュー折りたたみ

②メニュー終了

③テンプレート

④マップタイトル

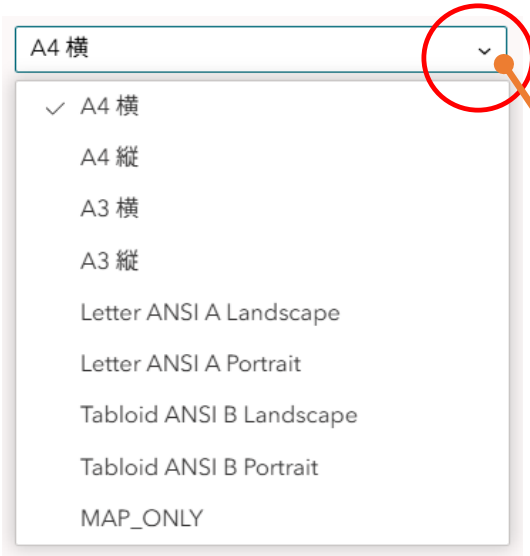
⑤印刷開始

⑥高度な設定

特に設定しなくとも印刷は可能ですが詳細設定したい場合に「高度」をクリックして高度な設定を行います。アプリを開いている限り設定は保持されます。

番号	名称	機能
①	折りたたみ	表示したメニューを折りたたみます。メニュータイトルの表示は残ります。
②	メニュー終了	メニューを終了します。
③	マップタイトル	マップタイトルは初期値が表示されていますが変更可能です。
④	レイアウト（用紙サイズ）	複数の用紙サイズから選択できます。
⑤	印刷開始	クリックすると印刷が開始され、設定された形式のファイルが作成されます。
⑥	高度な設定	印刷時の高度な設定です。別項で説明します。

11．印刷（2） レイアウト（用紙サイズ）の設定



【レイアウト（用紙サイズ）の選択】

用紙サイズの選択はドロップダウンボタンをクリックして開始します。
初期値ではA4Landscapeが設定されています。これはA4横を意味します。
以下に各サイズ名の該当するサイズを示します。

番号	名称	該当するサイズ	説明
①	A4 横	A4横サイズ	実際に選択するのはほぼこれらのサイズです。
②	A4 縦	A4縦サイズ	
③	A3 横	A3横サイズ	
④	A3 縦	A3縦サイズ	
⑤	Letter ANSI A Landscape	レター ANSI A 横型	ほぼ使用しません
⑥	Letter ANSI A Portrait	レター ANSI A 縦型	
⑧	Tabloid ANSI B Landscape	タブロイド ANSI B 横型	
⑨	Tabloid ANSI B Portrait	タブロイド ANSI B 縦型	
⑦	MAP_ONLY	マップのみを印刷します。	マップのみが印刷されます。

11．印刷（3） 高度な設定



①マップ印刷の範囲：
- 現在のマップ範囲 ※次ページで詳細説明
- 現在のマップ縮尺 ※次ページで詳細説明
- マップ縮尺の設定 ※次ページで詳細説明

いずれか選択します。

②出力データの空間参照：初期値は2444に設定されています。

④作成者：初期値は空欄ですが、変更可能です。

⑤著作権：変更できません。

⑥縮尺記号の単位：※次ページで詳細説明

印刷品質：印刷品質を指定します。400DPI以上をお勧めします。

印刷範囲の表示：印刷範囲を表示・非表示にする。

11．印刷（4） 高度な設定（詳細）

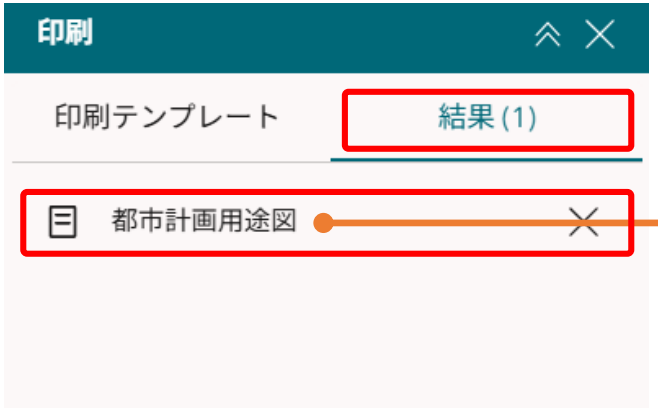
機能名称	内容
現在のマップ範囲	[マップ印刷の範囲] で [現在のマップ範囲] を選択すると、現在のマップ範囲が印刷版マップに収まるように縮尺が調整されます。
現在のマップ縮尺	[マップ印刷の範囲] で [現在のマップ縮尺] を選択すると、既存の中心点の周囲の範囲を再計算する場合に印刷版マップで縮尺が維持されます。
マップ縮尺の設定	[マップ印刷の範囲] で [マップ縮尺の設定] を選択すると、[縮尺の適用] オプションをオンにして縮尺を入力します。[現在値] をクリックして、マップの現在の縮尺に値を取り込みます。
縮尺記号の単位	初期値は「メートル」で表示されますが、kmのスケールバーが表示されますので特に変更することはありません。1/2500以上の大縮尺地図表示の場合はメートル表示のほうが見えやすいと思われます。
印刷品質	DPIを設定します。カラー印刷であれば360DPI以上をお勧めします。

11．印刷（5） 印刷の実行



①「印刷」をクリック

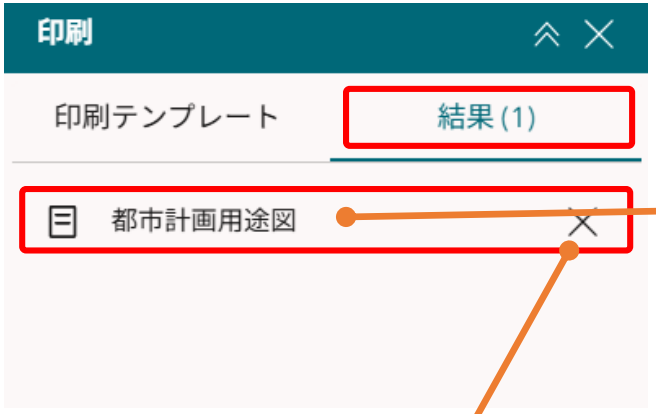
【印刷の実行-実行中】
印刷ボタンをクリックするとテンプレートで設定したファイルが生成されます。



②結果タブに生成された出力ファイルが表示される

【印刷の完了】
ファイル生成が完了すると作成されたファイル名とアイコンが表示されます。

11．印刷（6） 印刷結果の表示と利用



生成された出力用ファイル
クリックすると出力した内容が表示される。
※閲覧されているパソコンに出力されたファイル形式を表示できるソフトウェアがインストールされていない場合は表示されません。

生成された出力ファイルを消去する場合はクリックしてください。
生成されたファイルはアプリを閉じると消去されます。

【印刷結果の表示と利用】

ファイルをダウンロードして保存、利用します。

印刷内容の表示例

